

平成31年

町内会便り

発行 恵み野南町内会

4月1日号

恵み野南

広報部連絡先(36)4412



特集

4月から

粗大ごみの出し方

変わります！

既に皆さんご承知のことと思いますが、来年4月から新しい「ごみ焼却施設」が稼働するのに先立って、本年4月より「粗大ごみの出し方・ごみの分別」が変更されます。それに伴いまして今回変更になる点、留意すべき事項についてまとめてみたので参考にしてください。

【粗大ごみの回収は、本年4月から次のとおりになります。】

- ① 事前に回収の申し込みが必要になります。（粗大ごみセンター ☎ 29-7440）
*受付時間：平日9:00～17:00（土日祝祭日・年末年始を除く）
*粗大ごみの内容を伝える。（電話連絡の前に、ごみの大きさ、出す場所を確認してください）
 - ・住所、名前、電話番号、ごみを出す場所。
 - ・ごみの個数、品目、素材、大きさ、重さなど。（粗大ごみの個数制限はありません）
- ② 市から収集日の案内があり、受付番号が伝えられます。
- ③ 案内された個数分のごみ処理券を取扱店で購入してください。
- ④ ごみ処理券の空いているスペースに受付番号を記入し、粗大ごみの見やすいところに貼付。
- ⑤ 決められた収集日当日の朝8時30分までに指定された場所に出してください。
- ⑥ 申込み後の粗大ごみの追加や変更は収集日の3日前までに連絡してください。

【粗大ごみの申込み内容が以下のように異なる場合は収集できませんので注意してください】

- ① 収集時に粗大ごみがなかった場合
- ② 収集時にごみ処理券が貼付されていなかった場合
- ③ 指定された場所に粗大ごみがなかった場合
- ④ 粗大ごみの品目や大きさが申込みの内容と明らかに異なっている場合
- ⑤ 申込みのあった粗大ごみの他に追加でごみを出した場合

【粗大ごみ以外の主な変更点】

- ① 燃やせないごみ袋40ℓの排出方法の緩和（金属製など一部の「長もの」（傘など）ははみ出しても収集されます。）
- ② 剪定枝の排出方法が増えます（小枝は束ねてごみ処理券を貼れば、燃やせるごみの日にも出せるようになります）
- ③ 燃やせるごみと燃やせないごみの区分の変更（燃やせるごみのプラスチック類などに含まれる金属は、可能な限り外してから出してください）
- ④ キケンごみは2種類から1種類へ（割れ物・刃物類は燃やせないごみと統合）
- ⑤ 資源物の電池の種類拡大（小型充電式電池、ボタン電池、モバイルバッテリーも収集できます）

※生ごみ・資源物（電池拡大以外）の分別は変更ありません。

※粗大ごみ以外のごみの収集日・収集回数に変更はありません。

*「ごみ処理手数料」の変更開始は、2020年4月からです。

*なお、不明な点については、恵庭市廃棄物管理課（☎33-3131）にお問い合わせください。

サロンほおづき



「サロンほおづき」は、「70歳以上の独り暮らしの高齢者、自宅療養中の方」を対象に、毎月第2・第4金曜日開催しています。日常生活や健康の相談、防災などについての講話を聴いたり、楽しいゲームをするなどの後は、昼食会・茶話会など触れ合いの場を提供しています。7月には9周年を迎えるサロンの活動を紹介します。

- ・2月22（金）：この日は、対象者とスタッフの総勢30名が参加して、少し早い「ひな祭り」が行われました。恒例の健康チェック（血圧）に始まって「いきいき体操」で心身共にリフレッシュしたところで、ゲームがスタートです。グループに分かれて「コンブレットゲーム」（右の写真）、「ウノ」を楽しみました。また、心温まるおもてなしの立礼（りゆうれい）式のお茶と和菓子を頂きながら、少し早い春を感じるひと時でした。その後皆さんで昼食を頂くなど楽しい時間を過ごしました。



災害ボランティア！

自主防災会

- ・2月21日（木）恵庭市社会福祉協議会主催の「安心・安全・福祉のまちづくり研修会」が市民会館で行われ、南町内会からも役員が参加しました。テーマは「胆振東部地震における災害ボランティアセンターの対応、支援活動について」講演とトークセッションがあり、社協職員のむかわ町での活動経験とともに「被災者のニーズ」「ボランティアの受付」「マッチング」などボランティアセンター運営の重要性・難しさ、仕組みなどについて話がありました。
- ・3月7日（木）恵庭市主催「地域防災マスター研修会」が市民会館で開催され、市内の多数の町内会役員が参加しました。テーマは「胆振東部地震～地域が支える災害復旧とボランティア」で、安平町災害ボランティアセンターでの活動などに携わったお二人から、ボランティア活動や、日ごろの心がけについての講演がありました。



地震のとき活動する町内会の自主防災組織は、「生きていて・動けて・連絡が取れる」ことが前提になっているが、実際に動けるのは震度5強から6まで、震度7になるとみんな被災者となり、動けないかもしれないことを念頭に。また、要支援者名簿は会館に置くべき！打合せでの話し合いに余り時間をかけるのは意味がない、誰かが決めてそれについて行く！ことが大事であることです。また、ボランティアの心得・活動のポリシーは、①待つことや変化することを前提に②自分の欲求は二の次に③支援する人も、支援される人も常に対等の関係であることを忘れない事です。

春の町内一斉清掃です！

今冬は例年になく雪が少なく、雪解けも早く進みました。春はすぐそこまで来ています。長い冬の汚れを一掃し快適な季節を迎えるための準備です。恒例の「春の町内一斉清掃」を

5月12日（日）午前7時30分から行います。

皆さんの参加をお願いします！（環境衛生部）

南会館玄関前整備工事

南会館玄関前の向かって左側及び中央部の整備工事を行います。期間は、
4月中旬～下旬頃（1週間程度）です。
ご協力の程宜しくお願いします。（総務部）

*寄付金・募金の額（3月23日現在）

134, 170円